全ドラ
14年7月1日〈第1753号〉
発行所
ゼンドラ株式会社
〒113-0021 東京都文京区本駒込 6-5-3
年間 13,500円（本体 12,500円＋税1,000円）1部売り 450円
昭和39年1月18日・第3種郵便物認可
☎03-6821-6611 FAX03-5976-1330

THE ZENDORA : INTERNATIONAL FABRIC CARE NEWS　毎月1日・10日・20日発行
ホームページ www.zendora.co.jp ／ お気軽に情報をお寄せください E-Mail toukou@zendora.co.jp

ユニフォーム　搬送　保管システム
ICチップ　分配　ソーティングシステム
ホームクリーニング　搬送コンベア　ハンガーレール
TOKAI CONVEYOR 株式会社トーカイコンベア

中園ホールディングス㈱ 2つの新ブランド出店始める

6～7面

8品目限定でより安価のバリューエイト店

複合企業グループである中園ホールディングス㈱（中園博也社長、本社＝熊本市）が、これからの自社・戦略戦術を近く開催される「日本さわやかグループ経営者勉強会」で公開するとのことで、本紙取材に応じてその大要を明かした。同企業グループは中園化学㈱傘下のクリーニング企業や同社系列の異業種企業集団を統括し、各事業体の機動性をさらに高めるなどのメリットを活かすというもので昨年12月に設立された。早速、これまでの母体となって来た熊本県下のクリーニング事業の大改革に着手している。とくに興味深いのはこのほど新たな2つのブランドショップを10数店立ち上げたこと、それは同時に自社のホワイト急便店エリアのライバル店にもなることでもある。はたして新ブランドの戦略的出店のねらいは何か?

洋服製造販売&テキスタイルケア

東京・原宿にオープン！

Texケア業態の実現本格派へ

大阪・丸富㈱

大阪を中心にクリーニング店やコインランドリー併設店、宅配クリーニングなどを展開する丸富㈱（本社・大阪市西淀川区、田村義昭社長）が、東京原宿にオリジナルファッションの製造から販売・テキスタイルケアまでを一貫して行う「TORICO」（トリコ）を6月22日オープンさせた。

これまでアパレル業者が製造し、流通業者が販売、消費者が着用した服のクリーニングやメンテナンスをしていた業者が、その洋服の製造から販売・アフターケアまでを一貫して行うという新しい事業形態。購入された洋服がどのように店舗に戻ってくるのか、クリーニングの受付はこれから拡張されるサービスではあるが、新業態のこれからが注目される。

▲6月、原宿竹下通りにオープンした「TORICO」

ハイブリッドウェット機なども設備

同社ではこれまで、一般クリーニングからテキスタイルケア業態への変革を目指し、従来の「まるとみクリーニング」に加え、新ブランド「イーネクリーニング」「イーネクリーニング&コインランドリー」を開設。居心地の良い空間デザインの店舗でクリーニングに加え、しみ抜き・プレス・簡単な補修をわずか20分で仕上げるサービスなどを展開してきた。

今回、洋服の製造から販売・ケアまで一貫して自社展開するTORICOは、「服飾の製造工程からの知識が無ければケア事業はできない」との考えのもと、原宿の竹下通りに同ブランドのショップとラボを構えた。

クイックサービス？
便利だけど受取れない
結局、日曜か・・・
詳しくはHPへ
ARENA 06-6147-6616
http://www.arena-box.com/

2階のショップでは、製造した洋服や雑貨の販売だけでなく、フランスから輸入した古着の販売も。古着のメンテナンスは大阪のクリーニング工場で行い、東京に持ち込む。また、高校生現役ファッションデザインのカリスマ的存在、ハヤカワ五味さんがデザインして大ヒットした二兎タイツなども販売している。

丸富㈱・田村義昭社長

3階のラボには、テキスタイルケアの設備を備える。ミシンやアイロン・平台のほか、ハイブリッドウェットクリーナーとしみ抜きバキューム台が一体となった機械（同社独自モデル）やファイト社の仕上機も完備。

産学連携で事業化図る

同社・田村社長は、「クリーニング業からテキスタイルケア業へ転換するのに、単に看板を取り換えるだけでは、結局は消費者の目をごまかすことになる」として、（一社）日本テキスタイルケア協会への加盟とともに、独自の道を模索してきた。

洋服の製造では、服飾大学・短大・専門学校から図書館・博物館・幼稚園まで展開する学校法人杉野学園と産学連携による事業化を模索し、社員2名も入れた。洋服デザインから製造を、この社員や現役学生らが請負う点が極めて斬新で、学生にとっては授業のための作品作りではなく、販売につながる洋服作りという実践の場として活用されていく。3階のラボは、服を生み出す環境を整えており、洋服製作のレンタルスペース、作品発表のギャラリースペースとして貸し出しも行う。

▶テキスタイルケア作業を行うラボ

オープン前日に開催されたレセプションパーティーでは、服飾関係者や学生を中心に、新聞や雑誌など一般メディアも多く集まった。

田村社長は「ここまで辿りつくのに約8か月かかった。服飾関係者との折衝では、（最初は）クリーニング屋さんが何しに来たの?という感じだったが、粘り強く交渉し、こちらの事業の思いを熱く伝えた。ブランドコンセプトとロゴデザインを立ち上げ、そこから洋服一点一点のデザインを起こし作ってきた」と語る。

▶独自モデルのハイブリッドウェットクリーナー

販売した商品のケアは今後この場所で行っていく予定だが、それ以外にも原宿竹下通りエリアのアパレルメンテナンス（販売前商品のケア）、海外輸入古着の販売も高い収益性を見込む。

クリーニング業からテキスタイルケア業へ、一歩も二歩も先に進んだ同社の今後に注目したい。

◀洋服は企画・デザイン・縫製までをすべて自社で

自社で！
靴バッグを
www.kawa-arai.com
ロイヤルトーンジャパン
☎03-3607-3699
before
after

ワイシャツ洗いの本洗温度 40℃～，1回すすぎ可能!!
オレンジオイル配合・ワンショット粉末洗剤
トリプルエコ
酸素系漂白剤無配合 EX 15kg
株式会社マサキ トリプルエコ 検索

リネンサプライ工場の常識を変える
＝革新的コスト削減システム＝
LCP
LOW COST PLANT
ヤブサメ YABUSAME

旬刊寸評

★早いもので2014年も半分が過ぎた。本紙も前号で一人卒業、その後任として3月からバッチリ準備していた根岸美佳が本格デビュー（?）を果たしました。女性記者は何年ぶりでしょう。これからどんどん取材にも出ていきますので、皆さまどうぞよろしくお願い致します。★東京電力福島第一原子力発電所の事故後初めて「原発稼働ゼロ」で迎える夏となることから、1日より政府と電力会社による夏の節電要請期間がスタート。お盆を除く9月末までの平日9時～20時に、無理のない範囲で家庭や企業に節電の協力が求められている。電気代も上がっている中、ムダがないか、今一度見直してみたい。